

## 1年生

### 4月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

#### 【げんきにあいさつ！よろしくね！】

国語科の「なんていおうかな」や道徳科の「あいさつでげんきに」の学習で、学校生活の様々な場面で、場面にあった言葉を考えました。「一緒に〇〇しよう。」「だいじょうぶ。」「入れて。」「いいよ。」など、言われてうれしい言葉をたくさん考えることができました。生活科の「学校探検」の学習では、お世話になった2年生に「ありがとう。」と感謝の気持ちを伝えることができました。

また、1年生を迎える会では、2～6年生のお兄さんお姉さんに温かく迎えられました。休み時間も、たくさんの目で見守ってもらっています。今後の学校生活の中でも、言葉遣いを大切にして過ごせるよう指導していきます。



## 2年生

### 4月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

#### 【1年生にもっと学校を好きになってもらうために】

1年生を迎え、2年生として自分たちが何をしてあげられるかを考えました。その結果自分たちが去年してもらって嬉しかった経験から、学校を案内することになりました。一小的良さを伝えられるように、まずは一小的良さについて話し合いました。次に、1年生にわかりやすく説明できるようセリフを考えたり、回る順序を考えたりしました。そして各クラスで1年生に喜んでもらうための工夫について話し合いました。その中で、「名前を書いたメダルをプレゼントしたい。」「一小的良いところを伝えたい。」「緊張している1年生には優しく話しかける。」などの意見が出て、1年生のことを考えて学校を案内することができました。



### 4月の学校教育重点目標 『心豊かで思いやりのある子』

#### 【学校生活の基本です！ 靴の整頓・当番活動】

4月初めに、下駄箱の使い方（一日の始まりと終わりに丁寧に靴を揃えることの大切さ）を確認しました。靴がきちんと並んでいると、自分の気持ちも良くなり気分がいいです。声かけを続けたので少しずつ丁寧に下駄箱を使うようになってきました。これからも当たり前前のように声かけをしていきます。

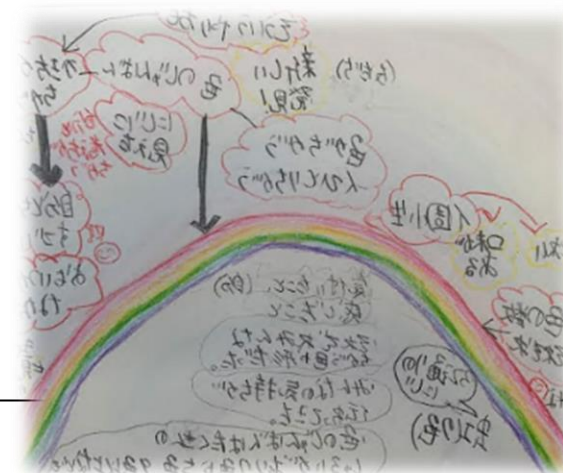
また、3年生になり給食の準備の仕方や清掃場所も変わりました。どの子もみんなとても張り切って協力して行っています。自然と助け合いや協力する気持ちが芽生え、一緒に活動できて素晴らしいです。



## 4月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

## 【虹を描こう～みんな違うことが素敵と思える子ども達へ～】

4月の道徳開きでは「虹を描こう」という活動を通して、同じものを見ていても見え方や感じ方は違う事について考えました。実際に虹を描いた後に、みんながどのような絵を描いているのかを見ながら感じたことを交流しました。「色の数が人それぞれで、みんなの個性がでている」「描き方が違う、自分とはちがってすごい」「そんな描き方があるなんて思いつかなかった」などと、描き方や色の使い方の違いから人それぞれ見え方が違う事に気付き、その良さに目を向けていました。道徳科で扱う内容も「虹」の見え方が違ったように、それぞれの感じ方や考え方を理解しあっていくことが大切です。「命はなぜ大切なのかな?」「本当の友情って?」「相手を思いやる心とは?」等、様々な内容で授業をする中で「心豊かで思いやりのある4年生」に向けて共に考えを深めていきたいと思えます。



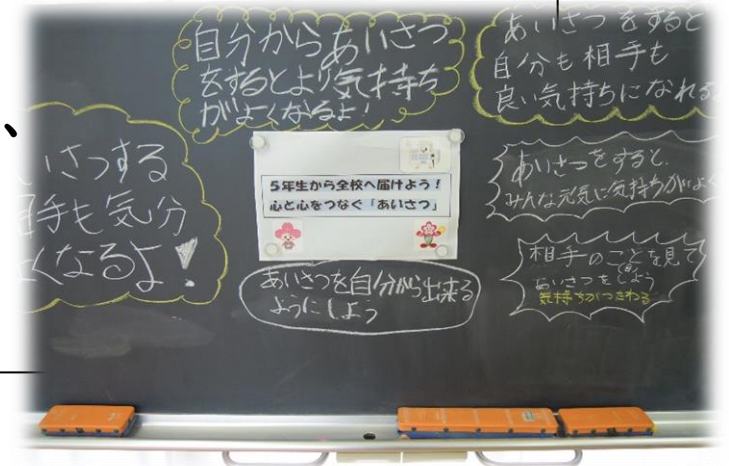
4月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【自分からあいさつをしよう】

高学年として下級生の見本となるように心かけながら、すすんであいさつに取り組みました。

\* 4月の目標であるあいさつについて振り返ってみました。

- ・ 目標をはっきりした声であいさつすることにした結果、最初は上手にできなかったけど、だんだんとできるようになってきた。
- ・ いつも見守ってくれる地域のおじさんやおばさんに挨拶をすると明るくかえしてくれます。明るく返してくれると気持ちも明るくなり、気持ちよく学校に行くことができます。
- ・ 大きな声であいさつすると相手の人と自分も心までいい気持ちになります。
- ・ あいさつをすることで、いろいろな人と仲良くなれたり、感謝の気持ちを伝えたりできる。
- ・ あいさつを返すより返される方が気持ちよいと知ることができた。



## 6年生

### 4月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

#### 【1年生スマイル ～1年生が安心して過ごせるように～】

1年生が安心して学校生活を送れるよう、1年生スマイル（1年生のサポート）を行っています。1年生の立場に立って考え、行動することが大切です。朝の準備では「ここに入れるよ。」とロッカーや靴箱に案内したり、困っていることがないか聞いて回ったりする様子がありました。また、自分の給食をさっと食べ終わると、「先生、1年生スマイル行ってきます！」と、はりきって給食の片付けを手伝いに行く、頼もしい姿も見られます。

今後も、相手の気持ちに寄り添い、すすんで行動できるよう、子どもたちに声をかけていきます。



4月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【自分からあいさつをしよう】

新年度の始まりの4月は、特にあいさつを意識できるように取り組みました。「あいさつをしてくれた人に顔を向けて返す」「教室の入口で立ち止まってあいさつをする」など、まずはあいさつをするという行動を具体的に示しながら習慣化するように毎日練習してきました。2週間が過ぎた頃には、自分から先生や友達にあいさつをする姿もたくさん見られるようになりました。5月以降も続けられるように指導を継続していきます。

